



# どうする! DX

2022年11月17日

新保IT経営研究所

新保康夫

(ITコーディネータ)



JCG

一般社団法人事業承継コンサルティンググループ  
<http://www.jigyoshokei.org/>



## 今日お話しすること

- そもそもDXって何?
- それってDXなの?
- DX導入のポイント



# そもそも DXって何？

何故DXなの？

DXの意味は？

アナログとデジタル

## 何故DXなの？

- デジタルトランスフォーメーション
- Digital Transformation
- デジタル
- トランスフォーメーション
- 英語の接頭辞「trans-」には「across（を超えて）」という意味があり、cross を「X」と略するので、「DX」と表記される



# DXの意味は？

- 2004年にスウェーデンの大学教授のエリック・ストルターマン（Erik Stolterman）が“Information Technology and the Good Life”の中で提唱した
- ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる



# DXの意味は？

- 2022年2月、エリック・ストルターマンは、DXを推進する日本の様々な組織の現状に合わせて、社会、公共、民間の3つのレベルで、デジタルトランスフォーメーションの定義を再策定
- 人々の生活のあらゆる側面に、デジタル技術が引き起こしたり、影響を与える変化のこと



# DXの意味は？

- 社会のDX
- 公共のDX
- 民間のDX



2022年11月17日

どうする！DX

7

# アナログとデジタル

- アナログ
  - Analogue



2022年11月17日

どうする！DX

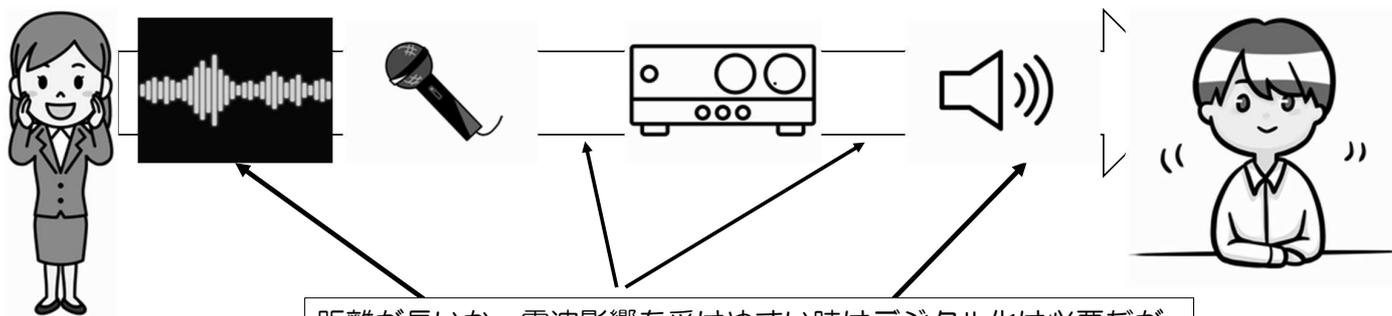
8

# それってDX?

デジタル化の意味があるの?

単に、IT化じゃないの

## デジタル化の意味があるの?

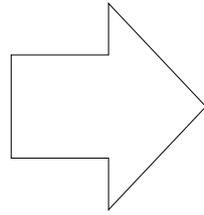


距離が長い、電波影響を受けやすい時はデジタル化は必要だがそれ以外でのデジタル化は必要?

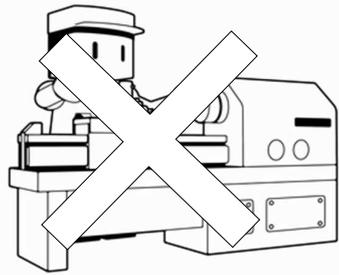
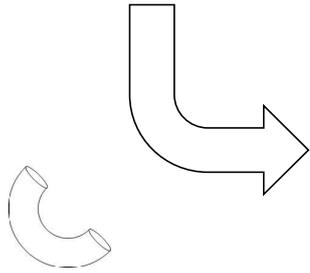


こんな所デジタル化しないですね

# デジタル化の意味があるの？



資料やデータとしての  
デジタル化は必要



工程そのものをデジタル化技術で  
変えてはいけない。

2022年11月17日

どうする！DX

11

# デジタル化の意味があるの？

- アナログでしか意味のないもののデジタル化
- 必要以上のデジタル化
- これは、DXとは言わない



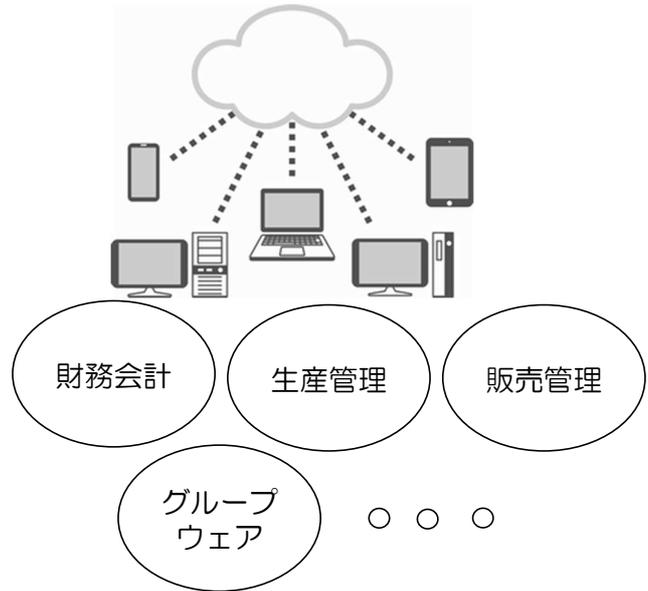
2022年11月17日

どうする！DX

12

# 単に、IT化じゃないの

- クラウドサービスにごまかされるな
- 基幹業務やバックオフィスのシステムは、IT化にすぎない。
- とは言え、小規模事業者や中小企業は、一昔前のIT化も出来ていない
- 最早、生き残りのためにIT化は急務。待ったなし。
-  その上でのDXが同時に必要。



# DX導入の ポイント

5つのポイント

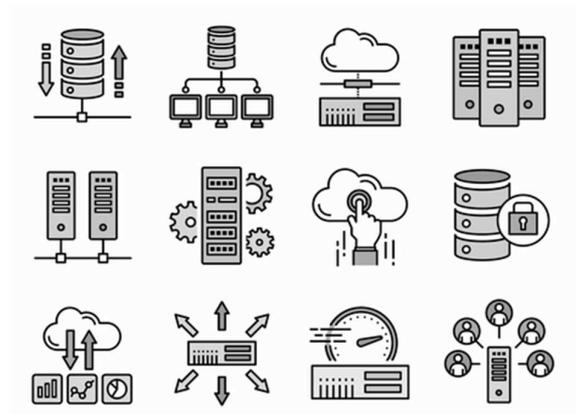
# 1. 闇雲に導入してはならない

- DX導入は、自社の経営戦略やIT経営戦略と整合性が必要。
- 経営戦略やIT経営戦略が不明確なら、まずは、経営戦略とIT経営戦略を策定しよう。
  - 自社を取り巻く環境を確認しよう
  - 自社の強み、弱み、脅威、機会を確認しよう
  - 自社の事業ドメインを再定義しよう
  - 自社のIT経営力・IT力を評価しよう



# 2. とりあえず、これからではない

- 優先順位を付ける
  - 重要度
  - 緊急度
  - 影響度
  - 導入容易性
  - 価格



### 3. 人は大切です

- 経営者自らが推進していく
  - 私はわからないから、良きに計らえではいけません
- 従業員全員で取り組む
  - 社長だけが走っていて、後ろを見たら誰もついて来なかったということはないように
  - 周知と思いを共有する
- キーマンやチームを設けよう
  - でも、キーマンやチームだけが四苦八苦しないように。全員が責任を持つ。
  - キーマンやチームへのフォローを忘れずに。
- DXへの人材育成をしよう
  - キーマンやチーム
  - 経営層や従業員



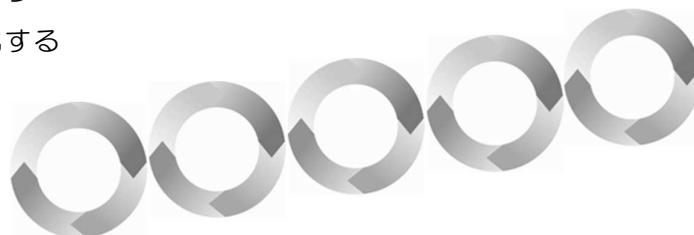
2022年11月17日

どうする!DX

17

### 4. 比較的小さなイテレーションからはじめよう

- 一気に、大きく導入しないようにしましょう
  - 人・物・金の負荷が大きい
  - 時間がかかる
- 「ふりかえり」ができる単位の比較的小さなイテレーションで、反復的に、漸進的に導入しましょう
  - 小さな成功体験の積み重ねがモチベーションを維持させる種となる
  - 失敗の影響範囲を小さくし、軌道修正を行う
  - 長い時間に社会環境やビジネス環境が変化する
  - 要求は変化するので、変化に対応する



2022年11月17日

どうする!DX

18

## 5. 導入で終わりではない

- DX導入で終わりではない
  - 運用がこれから始まるのです。つまり、これからが本来のDX
- 経営や事業に活かす
  - DXの効果を評価しましょう
  - せっかくのDXを宝の持ち腐れにせず、積極的に経営や事業に活用しましょう。
- さらなるDXへの始まり
  - 次のDXへ取組ましよう
    - 人 DX人材の評価、採用、教育
    - 物 DXに必要な機器、ソフトウェア、サービス
    - 金 予算化



2022年11月17日

どうする!DX

19

## 最後に

- 小規模事業者や中小企業こそ、DXは対岸の火事ではない
  - 傍観者や観客でなく、プレイヤーに
- とは言え、自社だけでは
  - 外部の専門家を招いて
  - DXイノベーションカタリストを養成してもらおう
  - DXへのサポートをしてもらおう
- 待ったなし、DXに臆することなく、浮かれることなく、地に足をつけて着実に進んで下さい



2022年11月17日

どうする!DX

20

ご清聴ありがとうございました。

